

わだち

WADACHI

vol. **510**
2023.11

Fukushima Trucking Association report

福島県トラック協会広報誌

トラックは生活と
経済のライフライン

Topics

- 女性に向けた業界PR動画が完成しました！
- 令和5年度 トラック森づくり事業及び
クリーンアクティビティ事業
- 令和5年度 セーフティチャレンジについて
- 令和5年度「トラックの日」キャンペーン事業

11月は
「エコドライブ推進強化月間」
です！



公益社団法人 福島県トラック協会

<http://fukutora.lat37n.com/>

Contents -目次-

県ト協NEWS

- 令和5年度 第4回理事会 1
- 令和6年度 福島県予算編成に対する要望活動について ... 1
- 令和5年度「事故防止講習会」を開催 2
- 引越基本・管理者講習会を開催 3
- 運送業説明見学会及びミニ面接会を開催(会津支部) ... 3
- 令和5年度 第1回交付金委員会 3
- 福島県2050年カーボンニュートラルの実現に向けた物流業界との共同記者発表 4
- 令和5年度 トラック森づくり事業及びクリーンアクティビティ事業 4
- 福島県交通対策協議会長感謝状を受贈 5
- 県ト協女性部会 令和5年度 第3回役員会 5
- 県ト協青年部会 令和5年度 第2回役員会 5
- 女性に向けた業界PR動画が完成しました！ 6
- 令和5年度 セーフティチャレンジについて 7

- 会員だより 7
- 支部だより 8
- 協会コラム 11
- 新企画「トラックトピックス」
～福島県トラック協会理事紹介～ 12
- ふくトラ・インフォメーション 15
- 陸災防NEWS 16
- 令和5年度「トラックの日」キャンペーン事業 17

お知らせ

交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は下記の通りとなります。

交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

よろしく
お願いします！



第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2023 年 概 数	発生件数	6	4	3	5	4	2	5	4	1				34
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0				1
	傷者数	8	4	3	5	4	2	7	4	1				38

4つの
心得

交通規則の遵守

思いやり運転等交通マナーアップ

速度の抑制

交差点での安全確認の励行

令和5年度第4回理事会

開催日 令和5年9月29日(金) 参加理事 25名 参加監事 5名

場所 いわき市 小名浜オーシャンホテル&ゴルフクラブ

報告事項

- 報告事項の1 第46回福島県トラックドライバー・コンテスト実施結果について
詳細については「わだち9月号」参照。
- 報告事項の2 こむこむ館協賛企画「トラックに乗ってみよう！」について
詳細については「わだち9月号」参照。
- 報告事項の3 東北運輸局長・福島運輸支局長表彰推薦について
- 報告事項の4 東北トラック協会事業者大会の参加報告について
令和5年9月21日(休)に盛岡市「ホテルメトロポリタン 盛岡ニューウイング」にて開催。
協会から17名が参加した。
- 報告事項の5 「福島県赤十字血液センター」からの献血協力の要請について
- 報告事項の6 台風13号に係る対応について
福島県災害対策本部の対応、会員事業所の被災状況について報告した。
- 報告事項の7 令和6年度福島県予算編成に対する要望活動について
詳細については本誌1頁を参照。

議題

- 第1号議案 支部主催「労働時間管理セミナー」について
原案通り可決された。
- 第2号議案 令和5年度「トラックの日」キャンペーン事業について
原案通り可決された。
- 第3号議案 福島県高速道路交通安全協議会の対応について
- 第4号議案 入会会員及び退会会員について
1社の入会、3社の退会が可決された。(承認後会員数1,238(賛助会員282含む))
- その他① 福島県トラック事業政治連盟の今後の対応について
- その他② 今後の行事予定について

令和6年度 福島県予算編成に対する要望活動について

開催日 令和5年9月4日(月)

場所 県庁 本庁舎3階 各委員会室

参加者 佐藤会長、蓬田副会長、
田母神専務理事、清野常務理事(4名)

要望先 ①自民党福島県議会議員会(高宮県議 他)
②公明党福島県議会議員団(今井県議 他)
③福島県議会県民連合議員会(大場県議 他)

令和6年度福島県予算編成に対する要望聴取会が開催され、各政治団体へトラック運送業界が抱えている課題解決に向け、燃料価格高騰に対する各種支援をはじめとする要望書を提出した。



令和5年度「事故防止講習会」を開催

本講習会は会員事業所の事故防止意識の向上を目的とし、各事業所の管理者を対象に各支部（6地域）で「飲酒運転根絶に向けた取組みの強化」、「大型車の車輪脱落事故防止の推進」について講習を実施した。

飲酒運転根絶については最新の飲酒運転のデータや事例、車輪脱落事故防止については適正トルクでの締め付けの必要性、ナット等の劣化や汚れによる締め付けへの悪影響、日常におけるタイヤ管理等の重要性を説明した。また、空気圧不足のタイヤや適正に締められていないナットを事前に設定し点検ハンマで参加者全員に当ててもらうなど体験型の実演も行った。

開催日時・場所・参加人数、講習内容については下記のとおり。

1 開催日時・場所

日時	支部	会場	参加人数
令和5年9月13日(水)	会津支部	会津方部共同休憩所	32名
令和5年9月14日(木)	県南支部	白河の関トラックステーション	75名
令和5年9月15日(金)	県北支部	県ト協研修センター2F	35名
令和5年9月27日(水)	いわき支部	いわきトラック事業協同組合	59名
令和5年9月28日(木)	相双支部	相馬方部共同休憩所	26名
令和5年10月3日(火)	県中支部	県中研修センター	94名

2 講習内容

- ①重大事故の防止と飲酒運転の防止について（東北運輸局福島運輸支局 専門官）
- ②車脱輪事故防止について（ブリヂストンタイヤソリューションジャパン(株) 担当者）



本講習の内容は当協会ホームページにより動画を配信予定となっているため、配信が決まりましたらご連絡いたします。

引越基本・管理者講習会を開催

利用者が安心して引越を依頼できる事業者の人材育成を目的として、引越基本・管理者講習会が開催された。本講習会では、引越事業に携わる実務者に対して、引越に関する必要な知識・標準引越運送約款に基づく適正な業務のあり方等について、座学と演習が行われた。

引越基本講習会

開催日 令和5年9月6日(水)
 場所 県中研修センター 2階大会議室
 講師 柴崎 健一 参加者 3名



引越管理者講習会

開催日 令和5年9月7日(木)
 場所 県中研修センター 2階大会議室
 講師 柴崎 健一 参加者 8名



運送業説明見学会及びミニ面接会を開催(会津支部)

開催日 令和5年10月18日(水)
 場所 会津支部共同休憩所
 参加者 13名

参加企業 (求人企業)
 ● 會津通運株式会社
 ● 磐梯貨物株式会社
 ● 川合運輸株式会社

人材確保対策事業の一環として、ハローワーク会津若松と共同で、運送業説明見学会及びミニ面接会を開催した。

説明会では菅野高志会津支部長の挨拶、運送業界リクルート動画の放映に続き、求人各社の人事担当者による自社PR、トラックの乗車体験、ミニ面接会が行われた。



令和5年度 第1回交付金委員会



開催日 令和5年10月19日(木)
 場所 郡山市 県中研修センター
 参加者 7名

委員会では小野田弘明委員長のあいさつに続き、下記議題について事務局が説明。全ての議題が承認された。

議事内容

- ① 運輸事業振興助成交付金の概要について
- ② 令和5年度交付金委員会開催計画について
- ③ 令和5年度交付金特別会計に係る予算等について

福島県 2050年 カーボンニュートラルの実現に向けた物流業界との共同記者発表

開催日 令和5年9月29日(金) 場所 福島市 福島県庁

「福島県2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、福島県と県ト協、物流業界各社が共同記者発表を行った。佐藤会長は再配達削減の取組を県民にお願いするとともに、県ト協が推進するエコドライブや環境対応車・エコタイヤ等の導入支援、「トラックの森事業」での植樹活動などの環境に関する取組みを発表した。記者会見後、郡山物流街のFCVトラック、(株)帝北ロジスティックスのEVトラックなど、環境性能が高い車両や配達用ドローン等をバックに記念撮影が行われた。



令和5年度 トラック森づくり事業 及び クリーンアクティビティ事業

開催日 令和5年10月14日(土) 場所 相馬市 磯部地区大洲海岸 参加人数 34名

相双支部を中心に800㎡に800本のクロマツの苗木を植樹した。また今年度は、クリーンアクティビティとして会場周辺道路の清掃を実施した。休憩時にはコーヒーを飲みながら会員同士の親睦が図られた。

この活動は、東日本大震災からの復興に向けて、相馬市磯部地区の海岸防災林の再生を目的とした事業であるが、環境への配慮も重要な要素となっている。



福島県交通対策協議会長感謝状を受贈

開催日 令和5年10月11日(水)

場所 福島市 ウィル福島アクティおろしまち

第62回福島県交通安全県民大会が開催され、その席上、福島県トラック協会に対して福島県交通対策協議会長感謝状が贈呈された。これは、本協会が、交通安全に強い関心を持ち、福島県交通対策協議会が実施する交通安全対策事業に多大な協力を行ってきたことが評価されたものである。今大会において一般財団法人福島県自動車会議所、全国共済農業協同組合連合会福島県本部に対しても、同様に感謝状が贈呈された。

感謝状の贈呈では、福島県交通対策協議会の内堀雅雄会長（代理の鈴木副知事）から佐藤信成会長に感謝状が手渡された。



県ト協女性部会 令和5年度 第3回役員会

開催日 令和5年8月30日(水)

参加役員 8名

場所 郡山市 県中研修センター

役員会では永山忍部会長のあいさつに続き、事務局が下記の議事について説明し、全て承認された。



報告事項

- ①「協賛スポーツチームを応援」広報活動及びクリーンアクティビティについて
- ②女性部会定時総会開催について
- ③全ト協女性部会 全国代表者協議会について
- ④東北ブロック女性協議会 令和5年度通常総会について
- ⑤県南支部 食事会について

議題

- ①全ト協女性部会 全国研修会（研修会+懇親会）の対応について
- ②東北ブロック研修会の対応について
- ③令和5年度新年会について

県ト協青年部会 令和5年度 第2回役員会

開催日 令和5年9月11日(月)

参加役員 19名

場所 郡山市 県中研修センター

役員会では吉田雅弘部会長のあいさつに続き、事務局が下記の議事について説明し、全て承認された。

報告事項

- ①各事業の進捗報告について
- ②東北ブロック大会について

協議事項

- ①委員会制度の導入について
- ②新規・退会部会員の承認
- ③その他



女性に向けた業界PR動画が完成しました！



福島県トラック協会では女性がトラック業界にクリーンなイメージをもっていただけるよう広報活動を展開しており、前年度は南相馬市、柳津町、白河市を舞台に3本のPR動画を作成しトラック業界の魅力を広めました。今年度は「すてきなこの時間はすてきなこの仕事がささえている」というコンセプトのもと、生活を彩るコーヒーと花に焦点を当てた2本の新しいPR動画を制作しました。

動画は、主人公の女性がフラワーアレンジメントなどを楽しむ日常の姿から、車両のオイル点検などを行なうドライバーの姿に変身するシーンと伴に、下郷町のそば畑や、郡山市のビッグパレットなど福島県内の景勝地をトラックが走り抜けるシーンを描いた素敵なお内容となっています。

動画には、ユミタ運輸の女性ドライバーの赤城優里さん、当協会の佐藤信成会長と上石美代子広報委員にも出演いただき、自然体の演技と豊かな表情で動画をより魅力的なものにさせていただきました。また、トラックの走行シーンの撮影には、ユミタ運輸と熱海運送のドライバーさんに協力していただきました。

この動画は、SNSを中心に発信され、当協会のYouTubeチャンネルでご覧いただけます。



#女子トラ走る

<https://www.youtube.com/@user-sw7nv6il2q>



モデルのわたひきあやこさんのお子様も出演頂いております。佐藤会長にとっても懐いた様子で和やかな撮影現場となりました。

野外シーンは撮影寸前に大雨となり、完成に間に合わせるためハードスケジュールでの撮影となりました。

令和5年度 セーフティチャレンジについて

セーフティチャレンジ参加事業所様へ!県ト協へのお申込みを忘れずに!!

県ト協では、安全運転意識の向上、交通事故低減を目的に福島県交通対策協議会及び(一社)福島県交通安全協会が主催する「セーフティチャレンジ」に協賛しています。

このセーフティチャレンジは令和5年7月1日~12月31日までの6カ月間をチャレンジ期間とし、期間内で無事故・無違反を達成した参加チームを対象に記念品及び、抽選(以下、本選抽選)による特別賞の贈呈を行っています。

県ト協では、本年度も会員事業所の当事業への参加を促進する為、独自の表彰(事故防止コンクール事業所表彰)と本選抽選から洩れたチームを対象に抽選会を開催し副賞を贈呈いたします。

交通安全協会に申込みがお済みの事業所様におかれましては是非ともご参加ください。



申込期間 令和6年1月1日(月)~1月21日(日) **申込方法** 協会HPからお申込みください。

※上記期間で特設サイトを公開いたします。

会員だより

会員事業所の最新情報



新規入会事業所

支部	店・社名	代表者名	郵便番号	住所	車両台数
県北	源工業(株)	安 齋 源	960-1101	福島市大森字唐橋 148-3	6

退会会員事業所

支部	店・社名	支部	店・社名
県中	(有)東部急送	相双	(株)マジマ 副都建設(株)

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
6	(株)福島北桑運輸	代表者 (支店・営業所代表者)	澤村 兼人	丹治 寛記
10	ALSOK 福島(株) 福島営業所	代表者 住所	渡辺 勇樹 伊達郡桑折町大字上郡字仲丸 4-10	菅野 忠晴 伊達郡桑折町大字上郡字中丸 4-10
10	(株)澤井商運 福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	菊地 亮汰	熊倉 隆弘
13	(有)奥羽陸運	代表者 (支店・営業所代表者)	黒羽 みこ	黒羽 忠夫
17	(株)仙台ピアノサービス 福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	平 隆一	齊藤 直也
20	(有)本田重機興運	代表者 (支店・営業所代表者)	加藤 順次	本田 博康
22	高伸物流(株) 福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	森川 洋行	酒井 真一
26	(株)新開トランスポートシステムズ 福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	古川 幸治	平野 潤
26	日本通運(株) 重機建設課	代表者 (支店・営業所代表者)	久保木賢司	佐口 彰一
34	菱東運輸倉庫(株) 新白河事業所	代表者 (支店・営業所代表者)	橋爪 伸欣	岩田 恵一
38	(株)アラカイ	代表者 (支店・営業所代表者)	金子 勝宏	湯田 幸彦
47	(有)ライジング	郵便番号 住所	〒979-0402 双葉郡広野町大字下北迫字東町 170-3	〒979-0201 いわき市四倉町字芳ノ沢 1-15
53	クレハ運輸トラック(株) いわきセンター	住所	いわき市錦町落合 16	いわき市錦町落合 80
55	広野運送(有)	代表者 (支店・営業所代表者)	本瀧 仁	本瀧 明
59	東北誠和梱包運輸(株) 小名浜輸送センター	住所	いわき市泉町滝尻字亀石町 2-49	いわき市泉町滝尻字亀石町 2-11

支部だより

各支部の活動をお知らせ



各支部で「安全運転ドライバー研修」を開催

県中支部

開催日 令和5年9月16日(出) 参加者 11名

場所 郡山市 県中研修センター

研修内容 「大型免許取得者を対象とした内容(日常点検、前方車両間隔、後方車両間隔、狭路走行など)」



県南支部

開催日 令和5年10月7日(出) 参加者 14名

場所 白河市 南湖自動車学校

研修内容 適性検査、実技(自己運転補正)、座学



会津支部

開催日 令和5年10月7日(出) 参加者 3名

場所 会津若松市 扇町自動車学校

研修内容 始業点検、実技(自己運転補正)、運転適性検査、座学

※本年度2回目



県北支部

県北支部が第13回ソフトボール大会を開催



開催日 令和5年9月24日(日)

場所 福島市
東邦銀行総合グラウンド及び福島市農村広場

参加チーム 18チーム

- 👑 優勝 西濃運輸(株) 福島支店
- 👑 準優勝 ヤクルトロジスティクス(株) 福島(営)
- 👑 第3位 福島倉庫(株)
- 〃 和喜輸送(株) 東北支店

県北支部

「トラック日常点検・メンテナンス講習会」を開催



開催日 令和5年10月14日(土) 参加者 67名

場所 福島市 福島研修センター

講習会

①座学講習

テーマ：「トラックの日常点検・車両の不具合時の対応について」

講師 福島日野自動車㈱ 福島支店 高玉 光一氏

②実技講習

講習内容：大型車を使用した日常点検及びメンテナンスの実演及び指導

指導員 福島日野自動車㈱

県中支部

県南支部

県中・県南支部で「安全大会」を開催

本大会は陸災防県中・県南分会との共同で開催。

県中支部

開催日 令和5年10月21日(土)

場所 郡山市 郡山ビューホテルアネックス

参加者 77名

講演

演題 「弱小チームからワールドカップで勝つまで」

講師 元ラグビー日本代表 大野 均氏



県中支部

開催日 令和5年10月21日(土)

場所 泉崎村 白河の関トラックステーション

参加者 85名

講演

演題 「伝えることの大切さ、伝わることのすばらしさ」

講師 元ラジオ福島アナウンサー 大和田 新氏



県中支部

事故防止講習会（田村地区）を開催



開催日 令和5年9月30日(土) 参加者 88名

場所 船引町 辰巳屋

講習会

講演①

「田村地区の交通事故状況について」

講師 田村警察署 地域交通課長 安西 喜紀氏

講演②

「トラック事故の実態を知る」

講師 交通安全アドバイザー 長森 紀紘氏

県南支部

女性部会が清掃活動を実施



開催日 令和5年10月6日(金)

参加者 女性部会県南支部3名

場所 泉崎村 白河の関トラックステーション周辺

県南支部女性部会がトラックの日(10月9日)に因んで、清掃活動(ゴミ拾い)を実施した。この活動は例年実施しており、今回で5回目の実施となる。

中村副部会長は「私たち女性部会県南支部は大きな変化を遂げる人々の暮らしの中で、環境を破壊せずに保存し守っていくことを目的として活動しています。参加者はこの活動を通して、身近なところで環境が破壊されていることに気づいてくれたと思う。次回以降は、参加率の増加を目指します。」

会津支部

「AIロボット点呼機器セミナー」を開催

開催日 令和5年10月13日(金)

場所 会津若松市 会津方部共同休憩所

参加者 14名

講習会 「AIロボット点呼機器について」

講師 日本貨物運送協同組合連合会 武田 宗晴 氏

会津支部は自動点呼機器の活用により、運行管理の効率化を図り、ドライバーや運行管理者の働き方改革の促進を目的として、会津若松トラックセンター協同組合と共催で「AIロボット点呼機器セミナー」を開催した。



相双支部

女性部会が秋の交通安全運動出動式に参加



開催日 令和5年9月21日(木)

場所 双葉町産業交流センター西側駐車場

参加者 5名(西山副部会長他)

この活動は9月21日~30日までの10日間で実施される「秋の全国交通安全運動」の一環として実施されたもので、「双葉町産業交流センター西側駐車場」にて出動式が行われ相双支部女性部会が参加した。

いわき支部

福島県高速道路交通安全協議会の交通安全キャンペーンに参加

開催日 令和5年9月28日(木)

場所 いわき市 常磐自動車道四倉パーキング上り

参加団体 福島県警察高速道路交通警察隊いわき分駐隊・相馬分駐隊
NEXCO東日本
(公社)福島県トラック協会いわき支部

参加者 5名(いわき支部広報委員他)

いわき支部が「秋の全国交通安全運動」に伴い、高速道路を利用する方々に安全運転や逆走防止等の呼びかけを行う交通安全キャンペーンに参加した。



よつぐら らぶ

福島県トラック協会 ダンプトラック部会長 伊藤 浩一

会員の皆様、こんにちは！
私の会社は、いわき市の北部に位置する四倉町に本社があります。

四倉町の歴史に簡単に触れますと、かつては漁業が盛んで江戸時代末期から昭和の戦前まではカツオ漁で賑わい、その後は、5月から7月迄の間はシヤケ・マス漁の北洋漁業、9月から11月迄はサンマ漁で賑わっていた港町でした。しかし、ロシアとの200カイリの問題で漁業者が廃業・倒産の危機を迎え漁業が衰退していきましました。追い打ちをかけるように、JR四ツ倉駅の西側にあったセメント工場も閉鎖・解体され、四倉町全体が活気を失いき店舗や空き地が目立つようになりました。繁栄していた時は、漁港が3か所、船主も15を数え船数も30隻を有する時代があり、また、県知事と全国漁連会長が四倉町出身という時代もありました。

さて、四倉町のことは一旦脇において、私の会社に話を戻しますが、当社は昭和37年1月の創業で今年で61年目を迎えます。50周年の時は、東日本大震災・原発事故の翌年に当たり、復旧・復興が進んでいなかったのが創立記念イベントなど開催する時ではないという判断で、社員のみ感謝の意を込めたメッセージと記念品を送り終了した記憶があります。

家業を継いで40年になります。が運送業界を取り巻く環境も激変しております。少子高齢化によるドライバー不足、賃金の値上げ、燃料価格の高騰、労働時間の削減、環境問題、原材料費の高騰による車両・タイヤ・修繕費の高騰など皆さんも対応に苦労されておられませんか？ 国では、ドライバー不足により近い将来、荷物の3割が運べなくなるという危機感を持ち、輸送車両の大型化や高速道路での速度規制の引上げ、モーダルシフト（鉄道・船舶）への利用の転換等を考えていますが、大手の運送会社には適用しても私達、小規模な運送会社には、あまり役立たないような気がいたします。

当社でもドライバーが不足しており、その対応として、賃金を上げる、福利厚生を充実させる、雇用を延長する、女性ドライバーを増やすなどの方法があると思いますが、賃金を上げるには荷主からの運賃を上げてもらうこと、雇用の延長にはドライバーの健康を維持していくこと、女性ドライバーを増やすには職場の働きやすい環境整備と就業において男女平等であることなどそれぞれ

に達成するには、高いハードルがあります。私は、まずは標準的な運賃表を活用しながら荷主との運賃の値上げ交渉を根気よく行うことや、会社として70歳過ぎても健康で無事故無違反のドライバーは積極的に雇用を延長していくことが重要だと考えています。

さらに、女性ドライバーを積極的に採用し育成していくこと、若いドライバーや女性ドライバーが自主的な考えで働きやすい環境づくりを進めていくことが不可欠だと思います。前回の「わだち」の永山女性部会長のコメントにあるとおり、女性の活躍する場が増えてきています。女性部会、青年部会の皆さまの視点や意見を聞かせて頂き、より良い運送業界を目指し共に考えましょう。

終わりに、また四倉町の話題となつて恐縮ですが、私もその設立に深く関わり、思い入れがある「道の駅よつぐら港」をPRさせていただきます。「道の駅よつぐら港」は衰退した四倉町と漁港の賑わいと活力を取り戻すために平成21年7月に福島県内で19番目、いわき市としては初の道の駅に登録されました。平成21年12月に旧物産館を交流館としてリニューアルオープンさせ施設の充実を図るとともに、運営は地元「NPO法人よつぐららぶ」が行う民設民営の道の駅でありました。運営も軌道に乗りかけた矢先、平成23年3月11日の東日本大震災の津波被害により全壊してしまいました。何とかして再開したいと願う私達は、同業者でもあるヤマト運輸様の関連会社である公益財団法人ヤマト福祉財団様の支援を受けて平成24年8月に「道の駅よつぐら港」交流館が再オープンし復興致しました。

「道の駅よつぐら港」のコンセプトは、地域社会にお役立ち出来ること、利用するお客様にもてなしの心で接することです。オープンして14年が経過し、東日本大震災、原発事故による風評被害、コロナウイルスの感染拡大など大変な時期を乗り越え、地元いわき市だけではなく全国からのお客様に支持されるようになりました。令和4年度の来場者は約46万人、売上高は約362,150千円という内容です。場所は国道6号線沿いで四倉漁港入り口にあり、赤と黒の外壁が印象的な2階建ての建物で1階が直売所、2階がフードコートとなっています。お近くにお越しの際はお立ち寄り下さいようお願い申し上げます。なお、毎週火曜日が定休日となっています。また、駐車場が初めての人には分かりづらくかもしれませんでご注意ください。

ながながと書いた拙文で、誠に申し訳ございませんでした。



今回も福島県トラック協会理事紹介をお届けします！

1

蓬田 隆信

福島倉庫株式会社



協会役職 副会長 支部役職 支部長

会社住所 福島県二本松市下川崎字上平 22-10

TEL 0243-54-2239

主な輸送品目 飲料、工業製品

主な輸送地域 関東～関西方面

Q. 貴社の強みを教えてください

A. 全車両エアローラー付き車両

Q. 好きな映画作品

A. 6デイズ/7ナイツ、シンデレラ実写版

Q. 趣味は？

A. 一口馬主、スポーツ観戦

Q. 座右の銘は？

A. 信頼され信頼に応える

Q. 協会員へのメッセージ

A. 2024年問題、改正改善基準告示の施行が迫っています。標準的な運賃の届出を後押しに荷主企業と粘り強く交渉し、何としても適正運賃収受を実現してドライバーの労働環境、待遇の改善に取り組みましょう。



2

佐藤 勝則

全農物流株式会社 福島支店



協会役職 理事 支部役職 副支部長

会社住所 福島県福島市飯坂町平野字三枚長 1-1

TEL 024-554-3641

主な輸送品目 米、青果物

主な輸送地域 県内、関東方面

Q. 貴社の強みを教えてください

A. 2023年4月に合併し県域農業物流から全国域農業物流へと変化したこと。

Q. 嫌いな食べ物はありますか？

A. 昔はキノコでしたが今は少し克服しました。

Q. 趣味は？

A. スキー→海釣り→ゴルフ
 ※今はゴルフを一生懸命やっています。

Q. どんな性格？

A. 真面目かな？

Q. 協会員へのメッセージ

A. 会員の皆様と力を合わせて情報交換や相互扶助の中で業界の発展と地位向上に共に寄与したい。



3

馬場 憲明

福島運送株式会社



協会役職 理事

支部役職 副支部長

会社住所 福島県福島市八島田字下干損田 6-1

TEL 024-557-2151

主な輸送品目 自動車部品、エレベーター部品、
学校給食、新聞

主な輸送地域 関東、東北、県内

Q. 趣味は？

A. 城めぐり、神社・仏閣めぐり

Q. 座右の銘は？

A. 雪に耐えて梅花麗しく 霜を経て楓葉丹し

Q. 仕事で達成感を感じる時は？

A. お客様から「ありがとう」と言われた時。

Q. 仕事で心掛けていることは？

A. 働いて良かったと思える会社づくり、家族に地域に誇れる会社づくり。

Q. 協会員へのメッセージ

A. トラック業界、ドライバーの地位向上のため、みなさまと手を取り合って、これまで挑戦してこなかったことにチャレンジしたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。「無理だと思わないことが一番大事。無理だと思ったら終わりです」(大谷翔平)



4

鈴木 勝文

福島陸運株式会社



協会役職 理事

支部役職 副支部長

会社住所 福島県伊達市保原町京門 55-1

TEL 024-576-7711

主な輸送品目 青果物、冷凍冷蔵食品

主な輸送地域 東北各県 関東、関西、北陸

Q. 貴社の強みを教えてください

A. 青果物、農産加工品を集荷し青果市場ごとに集約して混載輸送できる事。

Q. 好きな映画作品

A. 荒野の用心棒、ダーティーハリー

Q. 趣味は？

A. バンド、自転車

Q. 座右の銘は？

A. 笑う門には福来る。(意外といつも笑顔でいる事はむずかしいと思います。)

Q. 協会員へのメッセージ

A. 政治や経済の情勢から吹く風が、ある意味、向かい風で苦勞されているのではないのでしょうか。しかし、いつか風は静まり、追い風が吹き始めると信じて仕事に向き合う事が重要なのではと思います。そして、力を合わせて風向きを変える事も必要なのではないのでしょうか。



5

佐藤 仁

株式会社丸や運送



協会役職 理事

支部役職 副支部長

会社住所 福島県二本松市中里 471

TEL 0243-22-0808

主な輸送品目 自動車部品、建材、飲料、雑貨等

主な輸送地域 県内、関東、中部、東北

Q. 貴社の強みを教えてください

A. 丸やグループとして倉庫業の(株)マルコ物流、保険・人材派遣業の(株)アスク、輸送業、にいどの運送(有)全4社にてあらゆる物流のニーズに対応しています。

Q. 好きな映画作品

A. ロッキーシリーズ

Q. 趣味は？

A. ウオーキング

Q. 座右の銘は？

A. 隠忍自重

Q. 協会員へのメッセージ

A. 皆様と共に業界の発展と向上を目指し、2024年問題を乗り越えるためには“互助互恵”の精神が必要です。情報共有や新しい取り組みを進め、運送業界の価値を高め、運送業界の価値を高めて参りましょう。



6

佐伯 由紀子

株式会社サエキ輸送



協会役職 理事

支部役職 副支部長

会社住所 福島県伊達市伏黒字八反田 36-1

TEL 024-583-5781

主な輸送品目 飲料、建設資材、住宅部材

主な輸送地域 県内、隣県、関東方面

Q. 好きな映画作品

A. 洋画全般、アニメ

Q. 趣味は？

A. キャンプ、釣り、今はゴルフと名所探索。

Q. 失敗体験を教えてください（言える範囲で）

A. 夜中に自宅のカギを紛失、近所の息子を呼び出してしまった。

Q. 仕事で心掛けてしていることは？

A. 毎日元気にスタッフ、ドライバーと接すること。

Q. 協会員へのメッセージ

A. 協会を通して、運送業の諸問題を少しでも良くなるよう協力しましょう。



7

宮崎 秦明

スナンエクスプレス株式会社



協会役職 監事

支部役職 幹事

会社住所 福島県福島市飯坂町平野字
若狭小屋 14-6

TEL 024-558-6520

主な輸送品目 建材

主な輸送地域 福島県一円、関東地区

Q. 貴社の強みを教えてください

A. 荷主から信頼され、頼りにされる「人財」が豊富。

Q. 趣味は？

A. ウォーキング、将棋

Q. 座右の銘は？

A. 一緒懸命（役職員一同一緒に汗をかく）

Q. どんな性格？

A. 気難しい？（意外と明るい）

Q. 協会員へのメッセージ

A. 平成25年から監事職について10年が過ぎる。今年度は協会役員の定年延長が決定された。青年部組織を始めとした若手の理事公募制を唱えたい。



ふくトラ・インフォメーション



【国土交通省】冬用タイヤ交換時には確実な作業の実施をお願いします！

大型車の冬用タイヤへの交換時期に車輪の脱落事故が増える傾向を踏まえ、タイヤ脱着時の確実な作業の徹底を呼びかける「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」を実施します。



▲詳細はQRコードから

キャンペーン実施期間 令和5年10月1日～令和6年2月29日

【貨物自動車運送事業者に対する行政処分等の基準について】の一部改正等について（車輪脱落事故）

令和5年10月1日から更なる車輪脱落事故防止対策として、自動車運送事業者及び整備管理者に対する行政処分が強化されましたのでご案内いたします。



▲詳細はQRコードから

【全ト協補助金】令和4年度国土交通省補正予算「中小トラック運送事業者向けテールゲートリフター等導入等支援事業」の実施について

本事業の補助対象事業は「予約受付システム等の導入支援事業」、「業務効率化・経営力強化事業」、「人材確保・育成事業」となります。テールゲートリフターの購入・取付けは対象となりませんので、ご注意ください。

申請資格 ※中小トラック運送事業者かつ下記に該当する者

- ・「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を行っている
- ・働きやすい職場認証制度による認証を取得している
- ・パートナーシップ構築宣言を行っている

補助金申請受付期間

令和5年9月28日～
令和5年11月30日まで



▲詳細はQRコードから



陸災防 NEWS

今月のお知らせ

「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催

開催日 令和5年9月25日(月) 場所 福島市 福島研修センター

陸災防福島県支部は、労働災害防止を積極的に取り組もうとする県内各分会より推薦された6事業場を対象とし、「安全衛生レベルアップ支援事業」の第1回研修会を、福島労働局田村主任産業安全専門官を来賓に迎え開催した。

開会冒頭、佐藤支部長より「燃料高騰・2024年問題と私たちを取り巻く経営環境は大変厳しい状況です。そんな中でも、労働災害を無くすこと従業員を守ることは、会社にとって最優先事項です。管理者を含め、一人一人が安全意識をもって粛々と行動することが大事です。この機会を利用して安全管理体制を整え、一件でも労働災害を減らす礎を確立して欲しい。」と、激励の挨拶がされた。次に、田村主任産業安全専門官より労働災害の発生状況について説明があり、「県内の労働災害発生状況は、全業種では“死傷災害”“死亡災害”何れも減少しておりますが、みなさんが所属している陸上貨物運送事業においては、残念ながら増加傾向にあり厳しい状況となっております。中でも交通災害が増えており、2024年問題と厳しい状況ですが、今一度労働時間管理・健康管理が適切に行われているかチェックをして欲しい」と挨拶がされた。



〔来賓挨拶：福島労働局 田村主任産業安全専門官〕

今後、陸災防指導員と各事業場の管理者が集合研修と個別指導により、安全衛生管理体制の構築、管理規程の整備、安全衛生計画（安全マネジメント）の作成等、安全衛生水準向上に向け取り組んでいく。

第38回 全国フォークリフト運転競技大会

開催日 令和5年9月30日(土)、10月1日(日)
場所 愛知県みよし市 中部トラック総合研修センター

陸災防本部主催フォークリフトの運転技術向上と労働災害防止を目的とした第38回全国フォークリフト運転競技大会が開催され、全国から勝ち抜いた選手（一般の部50名、女性の部15名）が出場し、学科、点検、運転競技の3種目で日本一の座を目指し知識と技能を競った。

福島県支部からは、一般の部で早川司さん（日通相馬港運輸株）、鈴木貴則さん（日通郡山運輸株）の2名が出場し、応援者が見守る中、大変な緊張の中、日頃努力された力を十分発揮し健闘されました。



〔菊池さん：五十嵐さん〕

産業安全功労者の表彰について

開催日 令和5年10月5日(木)
場所 須賀川市 須賀川市文化センター

令和5年度福島県産業安全衛生大会は、福島県労働基準協会、陸災防福島県支部共催で開催され、県内会員事業場から約350名が参加した。大会では、産業安全及び労働衛生に努力されその功績が顕著と認められた方々が表彰され、当支部関係より2名が受賞した。

福島県労働基準協会長賞 産業安全功労者

菊池 良造 様【株式会社海老屋運送 代表取締役社長】
五十嵐 雄二 様【陸災防福島県支部 前事務局長】



令和5年度「トラックの日」キャンペーン事業

(公社) 福島県トラック協会 スペシャルマッチ「トラックDAY」を開催!

開催日 令和5年10月8日(日) **参加者** 22名(青年部・女性部会他)
場所 いわき市「ハワイアンズスタジアムいわき(旧いわきグリーンフィールド)」
対戦カード いわきFC VS ベガルタ仙台 **当日来場者** 4,800人



当事業は例年「トラックの日(10月9日)」をPRするために実施しており、本年度はJ2サッカーチーム「いわきFC」に協賛し協会名で冠試合を開催した。

イベントでは佐藤信成会長による主催者挨拶、PR動画上映、場内アナウンスを行い、トラック運送業界をPRした。

また、場外ではラッピングトラックの車両展示、女子トラPRの一環として「ふくトラcafé」を実施した。当日は協会のイベントブースに大勢のサポーターが訪れトラック運送業界への理解、認識を深めた。



ふくトラcaféも行いました～!

編集後記

9月、10月は事故防止講習会やイベントがあり、会員の皆様の元気な姿にお会いする機会が多くありました。その中で、編集後記の内容に触れて声をかけていただくこともあり、読んでいただいていることに、すごくうれしくなりとても励みになりました。(菅野)



いわきFCの冠試合、トラックの森の植樹など、楽しいイベントが盛りだくさんだった10月。トラックの森ではコーヒーの香りが漂い、女性に向けてのPR動画は花が彩った。白河のワークショップでは子どもたちとカラフルな折紙。

すてきなこの時間はこのすてきトラック運送の仕事が支えている。(佐藤)

先日、事業用トラックのドライバーさんが人助けをする場面に出くわしました。

女性が道路上にうずくまって、動けなくなっており、片側一車線の道路が渋滞していました。通行する車両は女性を避けて通り、クラクションを鳴らすような状況の中、そのドライバーさんは職務中にも関わらず、車を止め、安全なところまで女性を移動させ、警察に保護されるまで女性を見守り颯爽と職務に戻っていきました。めちゃくちゃカッコイイなと思いました。(遠藤)



#女子トラ走る



すてきなこの時間は、すてきなこの仕事が支えている。



10月9日は
トラックの日

笑顔も、
希望も、
やりがいも積んで。

福島県トラック協会
FUKUSHIMA TRUCK ASSOCIATION



トラック広報 わだち11月号 (通巻510号)

2023年11月1日発行 (2ヶ月毎に1回)

編集発行

公益社団法人 福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
HP <http://fukutora.lat37n.com/>

